

古川松根 まつね 國學者。文化十年十一月十六日江戸生れ、明治四年一月二十一日歿（八二七一）。譯德基、幼名英次、通稱與一。號ならそり、寧樂園、櫛園、霞廬、霞菴。佐賀藩家臣、藩主鍋島直正（閑叟）の死に殉じた。

著書 『蟬眼のこころ』（明治二十二年二月跋、無刊記、異版・十一月十六日古川源大郎編輯出版、大成館）、『櫛園遺集』（大正十五年八月一日愛知・大隈榮一編輯）等。内柴二男童著 純忠 古川松根（寧樂園歌傳）『（大正十五年十一月二十日佐賀・内柴二男童刊）がある。